

## 横断歩道橋名・所在地・管理者名等

横断歩道橋名	路線名	所在地	設置位置	緯度	34° 48' 29"
				経度	135° 46' 43"
近鉄興戸駅歩道橋 (フリガナ) キンテツコウドエキホドウキョウ	市道北落延2号線	京都府京田辺市興戸北落延			
管理者名	点検実施年月日	2017年 1月 17日	点検員	サンスイコンサルタント(株) 大塚 正樹	
京田辺市	調査実施年月日		調査員※1		
代替路の有無	緊急輸送道路	占用物件(名称)			
有	その他	-			

## 部材単位の健全性の診断(部材毎に最も悪い判定区分を記入)

点検時に記録				措置後に記録		
部材名	判定区分 (I~IV)	変状の種類 (II以上の場合に記載)	備考(写真番号、位置等が分かるように記載)	措置後の判定区分	変状の種類	措置及び判定実施年月日
上部構造	主桁	II	錆、腐食	写真1 P4、P5上		
	横桁	II	錆、腐食	写真2 P4、P5上		
	床版等	II	錆、腐食	写真3 P4上		
下部構造	I					
階段部	I					
その他	II	高欄の剥離、ひび割れ	写真4 外側、内側			

## 横断歩道橋毎の健全性の診断(判定区分 I~IV)

点検時に記録		措置後に記録	
(判定区分)	(所見等)	(再判定区分)	(再判定実施年月日)
II	主桁、横桁に錆、腐食、遊離石灰。高欄に剥離、ひび割れが見られる。		

## 全景写真(起点側、終点側を記載すること)


架設年次※2	橋長(m)	通路幅員(m)	起点側		
1986年	47.0	3.8			


※1：調査員は、非破壊検査(板厚調査、き裂調査等)を実施した請負者等を記入する。

※2：架設年次が不明の場合は「不明」と記入する。

## 状況写真(損傷状況)

横断歩道橋名	近鉄興戸駅歩道橋	路線名	市道北落延2号線	点検員	サンスイコンサルタント(株) 大塚 正樹	点検年月日	2017年 1月 17日
		管理者名	京田辺市	調査員			

写真番号		1		
部材名		上部構造 主桁		
変状の種類		錆、腐食		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅱ		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		主桁02 P4上 錆、腐食		

写真番号		2		
部材名		上部構造 横桁		
変状の種類		錆、腐食		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅱ		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		横桁03 P4上 錆、腐食、遊離石灰		

写真番号		3		
部材名		上部構造 床版		
変状の種類		錆、腐食		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅱ		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		床版01 P4上 錆、腐食、遊離石灰		


写真番号		4		
部材名		その他 高欄		
変状の種類		ひび割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	Ⅱ		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P5~P6 外側 ひび割れ		

○部材単位の健全性の診断(判定区分)が、Ⅱ、Ⅲ又はⅣの部材について記載する。なお、同一部材で、変状の種類が異なる損傷がある場合は、変状の種類毎に記載する。


○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。


## 状況写真(損傷状況)

横断歩道橋名	近鉄興戸駅歩道橋	路線名	市道北落延2号線	点検員	サンスイコンサルタント(株) 大塚 正樹	点検年月日	2017年 1月 17日
		管理者名	京田辺市	調査員			

写真番号		5		
部材名		上部構造 主桁		
変状の種類		錆、腐食		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		主桁02 P4上 錆、腐食		

写真番号		6		
部材名		上部構造 主桁		
変状の種類		錆、腐食		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		主桁02 P5上 錆、腐食		

写真番号		7		
部材名		上部構造 横桁		
変状の種類		錆、腐食		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		横桁03 P5上 錆、腐食		

写真番号		8		
部材名		その他 高欄		
変状の種類		剥離		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P3~P4 外側 剥離 200×150		

○部材単位の健全性の診断(判定区分)が、II、III又はIVの部材について記載する。なお、同一部材で、変状の種類が異なる損傷がある場合は、変状の種類毎に記載する。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

状況写真(損傷状況)

横断歩道橋名	近鉄興戸駅歩道橋	路線名	市道北落延2号線	点検員	サンスイコンサルタント(株) 大塚 正樹	点検年月日	2017年 1月 17日
		管理者名	京田辺市	調査員			

写真番号		9		
部材名		その他高欄		
変状の種類		剥離		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P4~P5 外側 剥離 200×150		

写真番号		10		
部材名		その他高欄		
変状の種類		ひび割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P4~P5 外側 ひび割れ		

写真番号		11		
部材名		その他高欄		
変状の種類		ひび割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P4~P5 外側 ひび割れ		

写真番号		12		
部材名		その他高欄		
変状の種類		ひび割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P5~P6 外側 ひび割れ		

○部材単位の健全性の診断(判定区分)が、II、III又はIVの部材について記載する。なお、同一部材で、変状の種類が異なる損傷がある場合は、変状の種類毎に記載する。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

状況写真(損傷状況)

横断歩道橋名	近鉄興戸駅歩道橋	路線名	市道北落延2号線	点検員	サンスイコンサルタント(株) 大塚 正樹	点検年月日	2017年 1月 17日
		管理者名	京田辺市	調査員			

写真番号		13		
部材名		その他高欄		
変状の種類		ひび割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P4~P5 内側 ひび割れ		

写真番号		14		
部材名		その他高欄		
変状の種類		ひび割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P4~P5 内側 ひび割れ		

写真番号		15		
部材名		その他高欄		
変状の種類		ひび割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P5~P6 内側 ひび割れ		

写真番号		16		
部材名		その他高欄		
変状の種類		ひび割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P5~P6 内側 ひび割れ		


○部材単位の健全性の診断(判定区分)が、II、III又はIVの部材について記載する。なお、同一部材で、変状の種類が異なる損傷がある場合は、変状の種類毎に記載する。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。

状況写真(損傷状況)

横断歩道橋名	近鉄興戸駅歩道橋	路線名	市道北落延2号線	点検員	サンスイコンサルタント(株) 大塚 正樹	点検年月日	2017年 1月 17日
		管理者名	京田辺市	調査員			

写真番号		17		
部材名		その他 高欄		
変状の種類		ひび割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		高欄 P6~A1 内側 ひび割れ		

写真番号		18		
部材名		その他 排水管		
変状の種類		割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		排水管 P3 割れ L=150		

写真番号		19		
部材名		その他 排水管		
変状の種類		割れ		
健全性の診断	点検時(調査時)	II		
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄		写真18の近景		

写真番号				写真
部材名				
変状の種類				
健全性の診断	点検時(調査時)			
	措置後			
調査(方針)			調査年月日	
措置(方針)			措置年月日	
備考欄				

○部材単位の健全性の診断(判定区分)が、II、III又はIVの部材について記載する。なお、同一部材で、変状の種類が異なる損傷がある場合は、変状の種類毎に記載する。

○写真は、不具合の程度が分かるように添付すること。